

「とくしまの赤ちゃんのための
ブックリスト100！」とは
徳島県では「徳島県子どもの
読書活動推進計画」に基づき、
全ての子供が自主的に読書活動
に取り組むことのできる環境の
整備を目指して子供たちの読書
活動の推進に取り組んでいます。

その一つの取組として、乳幼児
(おもに0～2歳)とその保護者
の方々を対象とした
「とくしまの赤ちゃんのための
ブックリスト100！」
を作成しています。
「絵本との素敵な出会い」、読書を
通した親子の絆の深まりに、ぜひ
ブックリストを御活用ください。

「とくしまの赤ちゃんのための
ブックリスト100！」掲載本
100冊セットの貸出をしています。

■貸出についてのお問い合わせは
徳島県立総合教育センター
生涯学習支援課(☎088-672-5400)

■ブックリストについてのお問い合わせは
徳島県教育委員会
生涯学習課(☎088-621-3148)
まで、お願いします。

とくしまの赤ちゃんのための ブックリスト100!



徳島県教育委員会生涯学習課

<p>1</p>  <p>作品:「あーんあん」 作者:せなけいこ／作・絵 出版社:福音館書店</p> <p>◇ぼくの、みんなの大好きなああさんが「ほいくえん」からかえてしまう。ぼくは、みんなはどうなるの?思いもしない光景がそこに広がる…。</p>	<p>2</p>  <p>作品:「あかちゃん1.2.3.」 作者:しみずみちを／作 出版社:ほるぷ出版</p> <p>◇動物のかあさんと、あかちゃんが登場します。タイトルの「1.2.3.」の意味は?お子さんと一緒に数えてみましょう。</p>	<p>11</p>  <p>作品:「いないいないばあ」 作者:松谷みよ子／文 瀬川康男／絵 出版社:童心社</p> <p>◇子どもへの声かけに最初に使う言葉遊び「いないないばあ」をそのまま絵本にしたものです。子どもの好きな動物と一緒に楽しめます。</p>	
<p>3</p>  <p>作品:「あかちゃんのうた」 作者:松谷みよ子／文 いわさきちひろ／絵 出版社:童心社</p> <p>◇時代を越えうたいつがれた子守歌や、リズミカルに話しかけるお母さんの言葉がつまつた子育ての原点を見つめた絵本です。</p>	<p>4</p>  <p>作品:「あそびましょ」 作者:松谷みよ子／文 丸木俊／絵 出版社:偕成社</p> <p>◇お子さんと一緒に大きな声で唄ってみませんか、体も動かしてみませんか。わらべ歌の繰り返しのリズムが親子に気持ちよい絵本です。</p>	<p>13</p>  <p>作品:「うずらちゃんのかくれんぼ」 作者:きもとももこ／作 出版社:福音館書店</p> <p>◇うずらちゃんと、ひよこちゃんがかくれんぼをして、遊びます。あざやかな絵と不思議な形で楽しい、探し絵の人気絵本です。</p>	<p>14</p>  <p>作品:「おいしいおとなに?」 作者:さいとうしのぶ／作 出版社:あかね書房</p> <p>◇「ぱくっ、もぐもぐ」「ぐつぐつ、とろーり」食べ物にまつわるおいしい音がいっぱい、おなかがすいてきますよ。</p>
<p>5</p>  <p>作品:「あっぷっぷ」 作者:中川ひろたか／文 村上康成／絵 出版社:ひかりのくに</p> <p>◇だるまさんも、おさるさんも、お母さんもみんな変な顔してにらめっこ。一緒に歌いながら読むと楽しさ倍増です。</p>	<p>6</p>  <p>作品:「あいさんぽつぽつ」 作者:たんじあきこ／著 出版社:主婦の友社</p> <p>◇「ぽつぽつぽつぽつ べったんぱったん」リズミカルな文章で、子どもども“あいさん”が公園を探検する絵本です。</p>	<p>15</p>  <p>作品:「おかあさんどこ?」 作者:わかやましずこ／作 出版社:童心社</p> <p>◇どうぶつのあかちゃんがおかあさんを探します。動物も人も変わらない、おかあさんとあかちゃんのスキンシップの心地よさが温かく描かれています。</p>	<p>16</p>  <p>作品:「おさじさん」 作者:松谷みよ子／著 東光寺啓／絵 出版社:童心社</p> <p>◇赤ちゃんがはじめて出会う食器の“おさじさん”。“おさじさん”がいるからごはんも楽しく食べられることを教えてくれます。</p>
<p>7</p>  <p>作品:「いいおかお」 作者:松谷みよ子／著 瀬川康男／絵 出版社:童心社</p> <p>◇子どもに「いいおかおは」というと、ニッコリするそうです。読み聞かせから子どもの笑顔を生み出す絵本です。</p>	<p>8</p>  <p>作品:「いたいいたいはとんでいけ」 作者:松谷みよ子／文 佐野洋子／絵 出版社:偕成社</p> <p>◇子どもがころび、「いたいいたい」と泣く様子をリズムのある言葉で読んでいくうちに、「いたいいたい」がとんでいきます。</p>	<p>17</p>  <p>作品:「おつきさまこんばんは」 作者:林明子／作 出版社:福音館書店</p> <p>◇時間の経過につれて変わるお月さまの表情や雲とのおしゃべりが、赤ちゃんに優しく語りかけてくれます。</p>	<p>18</p>  <p>作品:「おっぱい」 作者:みやにしたつや／作・絵 出版社:鈴木出版</p> <p>◇ぞうさんのおっぱい、ねずみさんのおっぱい、たくさんのどうぶつたちのおっぱいがでてきます。そして、ぼくのおかあさんの…。</p>
<p>9</p>  <p>作品:「いちご」 作者:平山和子／作 出版社:福音館書店</p> <p>◇甘くておいしいいちご。いちごができるまでをいちごとお話しながら観察している様子が写実的な絵で描かれています。</p>	<p>10</p>  <p>作品:「いっしょがいいね!」 作者:いもとようこ／作 出版社:リーブル</p> <p>◇コアラやペンギン、らっこ…いろいろな動物の親子が登場します。一緒にいると、あったかくて嬉しくなるね。</p>	<p>19</p>  <p>作品:「おでてがでたよ」 作者:林明子／作 出版社:福音館書店</p> <p>◇「おでてはどこかな?」「あたまはどこかな?」とお子さんに語りかけながら、お子さんのおきがえが樂しくなる絵本です。</p>	<p>20</p>  <p>作品:「おとうさんはウルトラマン」 作者:みやにしたつや／作・絵 出版社:学習研究社</p> <p>◇永遠のヒーロー、ウルトラマン。変身アイテムを男子は誰もがほしがった。子どもの前では、アイテムがなくてもおとうさんはウルトラマンになれる、そう勇気づけてくれる一冊です。</p>

21

おにぎり

作品:「おにぎり」
作者:平山英三／文
平山和子／絵
出版社:福音館書店



◇おにぎりを作る過程を描いたシンプルな絵本。本物そっくりの絵で、読み終えるとおにぎりがきっと食べたりなりますよ。

22



作品:「おひさまあはは」
作者:前川かずお／作
出版社:こぐま社

◇柔らかな黄色いページをめくるだけで、赤ちゃんはあはは、お母さんもあはは、みんな笑顔になること間違いないです。

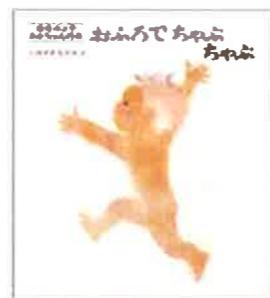
23



作品:「おふろだいすき」
作者:松岡享子／作
林明子／絵
出版社:福音館書店

◇ぼくの家のおふろに、かめやペンギン、くじらまでやってきて...。おふろに入るのが楽しみになる絵本です。

24



作品:「おふろでちやんちやん」
作者:松谷みよ子／文
いわさきちひろ／絵
出版社:童心社

◇あひるがタオルを持ってお風呂にはいる。子どもも順序よく服を脱いで一緒にはいる。お風呂大好きになる絵本です。

25



作品:「おやすみなさいのほん」
作者:マーガレット・ワーズ・ブラウン／文
ジャン・シャロー／絵
いしいももこ／訳
出版社:福音館書店

◇「よる」はすべてのものが静かに静かに眠ります。子どもたちを穏やかな文と絵で「おやすみなさい」に誘う絵本です。

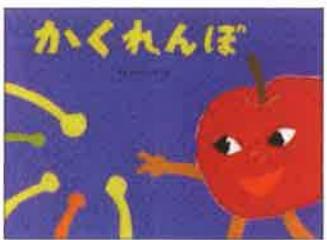
26



作品:「かおかお
どんなかお」
作者:柳原良平／作
出版社:こぐま社

◇楽しい顔、悲しい顔、眠った顔、いろいろな表情が描かれた絵本です。親子で真似っこすると楽しいですよ。

27



作品:「かくれんぽ」
作者:せなけいこ／作・絵
出版社:鈴木出版

◇果物たちのかくれんぽ。レモンはひよこ、いちごは金魚、みんな上手に隠れます。お子さんと一緒に楽しめる一冊です。

28



作品:「がたんごとん
がたんごとん」
作者:安西水丸／作
出版社:福音館書店

◇蒸気機関車が列車をひっぱり、ミルク、コップ、スープ、果物を次々にのせ、食卓に運んでいく。食事を楽しむ絵本です。

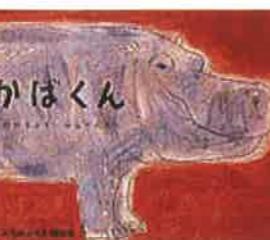
29



作品:「がちゃがちゃ
どんどん」
作者:元永定正／作
出版社:福音館書店

◇擬音語、擬声語を形にすると、このカタチ、色になるような気になります。赤ちゃんのそれぞれの音に対する表情の変化が楽しですね。

30



作品:「かばくん」
作者:岸田衿子／作
中谷千代子／絵
出版社:福音館書店

◇ある日曜日の動物園の一日を、カバの親子の目線で描いた絵本です。のんびりとした気分になれる一冊です。

31



作品:「きゅつきゅつきゅつ」
作者:林明子／作
出版社:福音館書店

◇みんなで「おいしいスープ」をいただきます。あら、スープを上手にお口にいれることができません。だから、「きゅつきゅつきゅつ」と。食事、親子での食事もいっそう楽しくなります。

32



作品:「きんぎょがにげた」
作者:五味太郎／作
出版社:福音館書店

◇つぎつぎと逃げる“きんぎょ”を見つけていく、さがし絵本。色づかいもカラフルでかわいい、心温まる絵本です。

33



作品:「くだもの」
作者:平山和子／作
出版社:福音館書店

◇すいか、もも、などの果物が食べられるように「さあどうぞ」と子どもの前に出されます。子どもは喜んでぱくぱくと食べることでしょう。

34



作品:「くつあるけ」
作者:林明子／作
出版社:福音館書店

◇「くつ」がさんぽに出かけます。赤ちゃんに履かす「くつ」。でも、まだ歩けません。歩く姿を早く見てみたいものです。赤ちゃんも早く歩いてみたいと思うかもしれません。

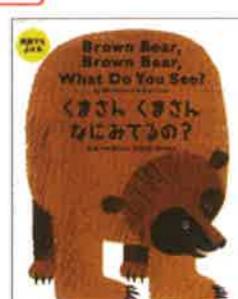
35



作品:「くついた」
作者:三浦太郎／作
出版社:こぐま社

◇かわいい動物が次々に登場。「くついた」という言葉の繰り返しが耳に心地よくみんなを仲良しにさせてくれる絵本です。

36



作品:「くまんくまんにみてるの？」
作者:エリック=カール／絵
ビルニーマーチン／文
出版社:偕成社

◇やさしいまなざしを通して、その視線の先にあるものが次々につながっていく鮮やかな色遣いの絵本です。絆を感じさせてくれます。

37



作品:「ぐりとぐら」
作者:なかがわりえこ／作
おおむらゆりこ／絵
出版社:福音館書店

◇半世紀にわたり、子どもたちに読みつかれベストセラー。そばにあるだけで親子とも心がなごむ絵本です。

38



作品:「ごあいさつあやび」
作者:きむらゆういち／作
出版社:偕成社

◇ゆうちゃんの家へおともだちのどうぶつが、つぎつぎに「こんにちは」と言って訪れます。遊びから「あいさつ」ができるようになる絵本です。

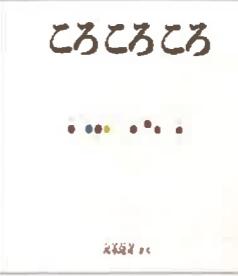
39



作品:「コップちゃん」
作者:中川ひろたか／ぶん
100%ORANGE／え
出版社:ブロンズ新社

◇コップちゃんがゴロンとなるシーンでは思わず一緒に寝転びたくなってしまいます。

40



作品:「ころころころ」
作者:元永定正／作
出版社:福音館書店

◇「いろだまころころ」は、いろいろな風景、場所を旅します。途切れることなく。作者、元永定正さんの版画作品等の一部は徳島県立近代美術館に所蔵されています。

41

作品:「こんにちは」
作者:わたなべしげお／文
おおともやすお／絵
出版社:福音館書店



◇“くまくん”がお花、動物の友だちなど、いろんな人にあいさつをしていくお話。あいさつがしたくなる絵本です。

42

作品:「じゃあじゃあ びりびり」
作者:まついのりこ／作・絵
出版社:偕成社



◇「みずはじやあじやあ、かみはぴりぴり…」赤ちゃんと身近なものが登場し、短い言葉でくりかえす擬音語を楽しめます。

43

作品:「しろくまちゃんの ほっとけき」
作者:わかやまけん／作
出版社:こぐま社



◇絵本を通して自分で作って食べる喜びを味わい、友だちと分けて食べることで、さらにその喜びがひろがります。

44

作品:「たべたのだあれ」
作者:五味太郎／作
出版社:文化出版局



◇どうぶつの誰かが、あるものを食べるのですが、アレレ、何だか変だぞおう。見つけると思わずニッコリ。

45

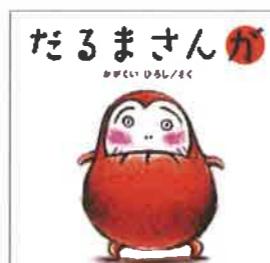
作品:「たまごのあかちゃん」
作者:かんざわとしこ／文
やぎゅうげんいちろう／絵
出版社:福音館書店



◇「でておいでよ」という語りかける声に、いろいろな動物がそれぞれのちがいを見せてくれます。

46

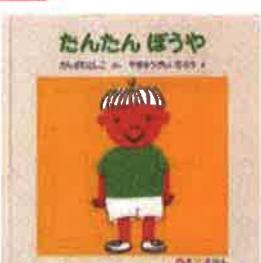
作品:「だるまさんが」
作者:かがくいひろし／作
出版社:ブロンズ新社



◇「そうくるか！」と思わず大人も楽しんでしまう、泣く子も笑顔になる絵本です。

47

作品:「たんたんぼうや」
作者:かんざわとしこ／文
やぎゅうげんいちろう／絵
出版社:福音館書店



◇タンタンと?歩く“たんたんぼうや”的前に動物たちが現れます。“たんたんぼうや”、動物たちと一緒に体を動かしたりします。

48

作品:「ちいさなうさこちゃん」
作者:ディック・ブルーナ／文・絵
石井桃子／訳
出版社:福音館書店



◇オランダ生まれの世界の人気者、“ミッフィー”として知られる“うさこちゃん”誕生のお話です。“うさこちゃん”的可愛さに赤ちゃんも引きつけられてしまうことでしょう。

49

作品:「ちびゴリラのちびちび」
作者:ルース・ボーンスタン
／作
いわたみみ／訳
出版社:ほるぷ出版



◇みんな小さなゴリラが大きかったです。成長しても変わらず、自分を愛してくれる人がいることを実感させてくれます。

50

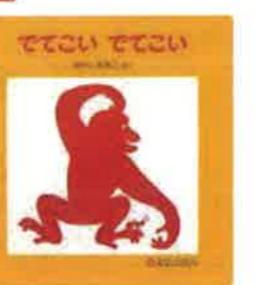
作品:「つみきでとんとん」
作者:竹下文子／文
鈴木まもる／絵
出版社:金の星社



◇絵本の中に「つみき」の世界が広がります。「とんとん」並べ、何ができるのかな、さあ、何をつくる。「つみき」の世界に親子で遊びましょう。

51

作品:「でてこいでてこい」
作者:はやしあきこ／作
出版社:福音館書店



◇「でてこい、でてこい」と色紙に呼びかけると、中から動物が飛び出します。色鮮やかで、躍動的な絵に心惹かれます。

53

作品:「トイレいけるかな」
作者:わらべきみか／作・絵
出版社:ひさかたチャイルド



◇かわいい動物たちが一人でおしつこやうんちにチャレンジします。トイレトレーニングにもピッタリの絵本です。

55

作品:「ととけっこ よがあけた」
作者:こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵
出版社:こぐま社



◇「さあおきましょ」の代わりに「ととけっこ…」と歌ってあげましょう。機嫌よくおめざめてくれるでしょう。

57

作品:「とんだけとんだけ おおいたい！」
作者:梅田俊作／佳子
作・絵
出版社:岩崎書店



◇「いたーい」と泣く子に読んで聞かせると、ほんとうに痛いのがとんでもないってしまうかも。育児が楽しくなる絵本です。

59

作品:「にんじん」
作者:せなけいこ／作・絵
出版社:福音館書店



◇うま、きりん、さる、かば、みんながおいしそうににんじんを食べ、楽しい話の中からにんじんを食べることが好きになれる絵本です。

52

作品:「てんてんてん」
作者:わかやましづこ／作
出版社:福音館書店



◇虫さんを音で表すところあります。お子さんが虫さんたちをはじめて見ると、どう表現してくれるのか、その一瞬が待ち遠しく感じます。

54

作品:「どうぞのいす」
作者:香山美子／作
柿本幸造／絵
出版社:ひさかたチャイルド



◇うさぎさんが作った“どうぞのいす”。通りかかる動物はそれを見て…。相手を思いやる気持ちが芽生えます。

56

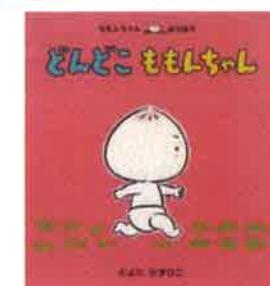
作品:「とびだす いないいないばあ！」
作者:いりやまさとし／著
出版社:学習研究社



◇赤ちゃんが大好きな“いないいないばあ”的遊びを、かわいらしい絵と飛び出す仕掛けでより楽しめる絵本です。

58

作品:「どんどこ ももんちゃん」
作者:とよたかずひこ
／作・絵
出版社:童心社



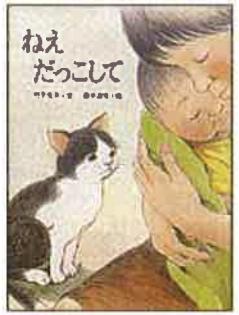
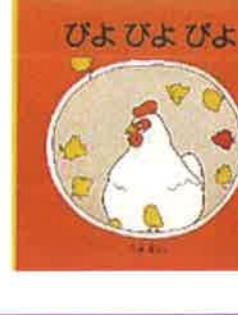
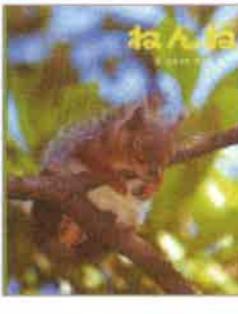
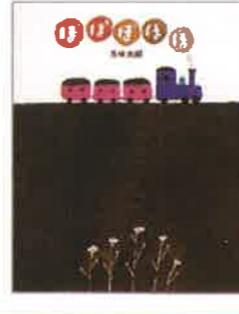
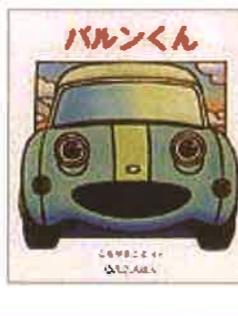
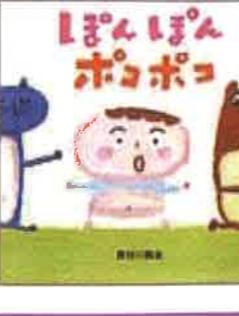
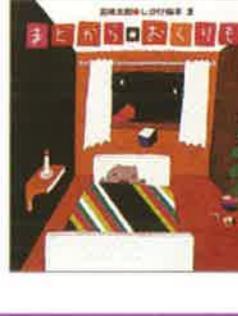
◇「どんどこどんどこ ももんちゃんはいそいでいます」、いろいろな障害物を乗り越えて、まっしぐらに向かう先には何が?

60

作品:「にんじんさんが あかいわけ」
作者:松谷みよ子／文
ひらやまえいぞう／絵
出版社:童心社



◇にんじん、ごぼう、だいこんがおふろに行きました。それぞれの野菜の色の理由が楽しくわかる絵本です。

<p>61</p>  <p>作品:「ねえ だっこして」 作者:竹下文子／文 田中清代／絵 出版社:金の星社</p> <p>△「こねこ」が主人公です。 「こねこ」のおうちで赤ちゃんが生まれ、おかあさんのひざの上に…。「こねこ」は?と考えさせられる一冊です。</p>	<p>62</p>  <p>作品:「ねずみくんのチョッキ」 作者:なかえよしを／作 上野紀子／絵 出版社:ポプラ社</p> <p>△カワイイねずみくんのチョッキ。それを見たどうぶつたちは着られずにはいられません。めぐるめぐる、ねずみくんのチョッキ!</p>	<p>71</p>  <p>作品:「ぴょーん」 作者:まつおかたつひで ／作・絵 出版社:ポプラ社</p> <p>△紙の使い方に工夫が凝らされ、動物の躍動感が最大限に表現されています。跳べそうにもないカタツムリが、もしかして跳べるの?と思えるから不思議です。</p>	<p>72</p>  <p>作品:「びよびよびよ」 作者:平野剛／作 出版社:福音館書店</p> <p>△「びよびよびよ」、赤ちゃんにとって心地よい音と、あざやかな色彩の大地。そして、背中で語りかけてくれる渋い脇役(主人公?)がそろっています。</p>
<p>63</p>  <p>作品:「ねないこだれだ」 作者:せなけいこ／作・絵 出版社:福音館書店</p> <p>△夜中は、おばけの時間。こんな時間まで起きているのは誰?早く寝ないと、大変なことになっちゃうよ。</p>	<p>64</p>  <p>作品:「ねんね」 作者:さえぐさひろこ／文 出版社:アリス館</p> <p>△「りす」が木の枝につかまってねんね。ワラビーは、おかあさんの袋の中でねんね。いろいろな動物の写真絵本です。</p>	<p>73</p>  <p>作品:「ふうせんねこ」 作者:せなけいこ／作・絵 出版社:福音館書店</p> <p>△おねこさんは、いつも「嫌だ」とぷーとふくれてばかり。ふくれすぎて…。イヤイヤ期のお子さんに効き目あり!?</p>	<p>74</p>  <p>作品:「ぶーぶー じどうしゃ」 作者:山本忠敬／作 出版社:福音館書店</p> <p>△子どもたちが大好きな身近にある車や、街で見るはたらく車を詳細な絵で紹介している絵本です。</p>
<p>65</p>  <p>作品:「ねんねん ねこねこ」 作者:ながのひでこ／作 出版社:アリス館</p> <p>△お昼寝をせずに、外に遊びに行ってしまう子猫のお話。「いとまきまき♪」のリズムに合わせて読んでみましょう。</p>	<p>66</p>  <p>作品:「のせてのせて」 作者:松谷みよ子／文 東光寺啓／絵 出版社:童心社</p> <p>△赤いクラシックカーに次々と動物たちが乗って、みんな仲良くトンネルをぬけドライブ。読むほどに楽しいストーリーです。</p>	<p>75</p>  <p>作品:「ポケット」 作者:三浦太郎／作・絵 出版社:童心社</p> <p>△小さなポケットからはひよこさん。大きいポケットからは何が出てくるかな?親子で楽しめる絵本です。</p>	<p>76</p>  <p>作品:「ほっぺに、ちゅー。」 作者: なかがわみどり／絵・文 ムラマツエリコ／絵・文 出版社:JTBパブリッシング</p> <p>△主人公“まんまるちゃん”と両親が手足を触れ合せたり、くすぐったり。ほのぼの親子の温もりが伝わります。</p>
<p>67</p>  <p>作品:「ノンタン ぶらんこ のせて」 作者:キヨソサチコ／作・絵 出版社:偕成社</p> <p>△ぶらんこを独り占めるノンタンのお話。順番を守ることや、譲り合い、数字の数え方を学べる絵本です。</p>	<p>68</p>  <p>作品:「パパだいすき」 作者:セバスチャン・ブラウン ／作・絵 出版社:徳間書店</p> <p>△「ぼく、ちょうどよをおいかける」「パパ、ぼくをおいかける」、父と子のはのぼのとした一日が描かれています。パパに読んでほしい一冊です。</p>	<p>77</p>  <p>作品:「ぽぽぽぽぽぽ」 作者:五味太郎／作 出版社:偕成社</p> <p>△親子列車のイラストと「ぽぽぽぽぽ」「ててててて」などの擬音語・擬態語だけの絵本です。ぜひ声に出して読んでください。</p>	<p>78</p>  <p>作品:「ポンポンおふね」 作者:とよたかずひこ／著 出版社:アリス館</p> <p>△「あ! 猫ちゃんとくいの」「一緒にお船に乗ってみよう」。お子さんと一緒に空想の世界を楽しみましょう。</p>
<p>69</p>  <p>作品:「はらぺこあおむし」 作者:エリック=カール／作 もりひさし／訳 出版社:偕成社</p> <p>△日曜日に生まれたあおむしは、月曜日にはりんご。毎日何を食べて、美しいちょうになったのでしょうか。</p>	<p>70</p>  <p>作品:「バルンくん」 作者:こもりまこと／作 出版社:福音館書店</p> <p>△スポーツカーのバルンくんといっしょに、バルバーバルーッと出かけよう!</p>	<p>79</p>  <p>作品:「ほんぽんぽこぽこ」 作者:長谷川義史／作・絵 出版社:金の星社</p> <p>△いろいろな動物のおなかをほこぼこ。読みながら赤ちゃんのおなかをほんぽんと軽くたたいてスキンシップしながら読むと楽しいです。</p>	<p>80</p>  <p>作品:「まじで★おりもの」 作者:五味太郎／作・絵 出版社:偕成社</p> <p>△窓の中の顔や体の形を見てサンタさんは贈り物を選びます。誰がいるのかをサンタさんと一緒に考えながら楽しめる仕掛け絵本です。</p>

81	作品:「まねっこでいいから」 作者:内田麟太郎／文 味戸ケイコ／絵 出版社:瑞雲舎 ◇愛される喜びを知らない子どもがお母さんになる…。読み終えたあと、深い感動とともに、思わず「よかったです」と。		82	作品:「ママだいすき」 作者:まど・みちお／文 ましませつこ／絵 出版社:こぐま社 ◇赤ちゃんは、いつもやさしい、楽しい、きれいなママが大好き。赤ちゃんの気持ちが素直に伝わってくる一冊です。	
----	---	--	----	---	--

91	作品:「やさしいライオン」 作者:やなせ・たかし／作・絵 出版社:フレーベル館 ◇犬のムクムクに育てられたライオンのブルブル。離ればなれになった二匹の運命は? 読むたびウルウルしてしまいます。		92	作品:「ゆっくりむし」 作者:みやざきひろかず／作・絵 出版社:ひかりのくに ◇“ゆっくりむし”がさんぽに出かけたら、ゆっくりすぎて最後は未来になってしまいうお話。ほのぼのとした気持ちになる絵本です。	
----	---	--	----	---	--

83	作品:「まるまるこころこ」 作者:得田之久／文 織茂恭子／絵 出版社:童心社 ◇カラフルでいろいろな大きさの丸が転がって、ぶどうやパンダに変身します。想像力が広がる絵本です。		84	作品:「みんなうんち」 作者:五味太郎／作 出版社:福音館書店 ◇生き物は食べるから、みんなうんちをするんだね。子どもは、うんちの話が大好き。喜んでくれることうけあいです。	
----	---	--	----	---	--

93	作品:「ゆめにこにこ」 作者:柳原良平／作 出版社:こぐま社 ◇「じゃぶじゃぶ」「ごしごし」「ひらひら」繰り返し言葉の絵本です。シンプルな絵で、言葉の響きが引き立ちます。		94	作品:「ラヴ・ユー・フォーエバー」 作者:ロバート・マンチ／作 梅田俊作／絵 乃木りか／訳 出版社:岩崎書店 ◇親子の愛情と絆の強さをやさしい絵と語りで、そして、しっかりと伝えてくれます。アメリカの超ロングセラー絵本です。	
----	--	--	----	---	--

85	作品:「めがねうさぎ」 作者:せなけいこ／作・絵 出版社:ポプラ社 ◇夜、山に落としためがねを探し行つた“うさこ”は、退屈で困っているおばけと出会います。最後にクスっと笑える一冊です。		86	作品:「めのまどあけろ」 作者:谷川俊太郎／文 長新太／絵 出版社:福音館書店 ◇起きてから眠るまでの一日が、リズミカルな韻を踏んだ文でつづられ、わらべ歌のようです。お子さんが少し大きくなると、一緒に歌うことができるでしょう。	
----	---	--	----	---	--

95	作品:「りんごがドスーン」 作者:多田ヒロシ／作 出版社:文研出版 ◇かじったリンゴの中へタヌキ、キツネが次々に入り大はしゃぎ。やがてゾウ、キリンまでもが。想像力あふれて痛快。		96	作品:「りんごりんごりんご」 作者:安西水丸／著 出版社:主婦の友社 ◇りんごが木から落ちてころがりながらいろいろな出逢いをするお話です。「りんごりんご」の繰り返しが楽しい一冊です。	
----	---	--	----	--	--

87	作品:「もうおきるかな?」 作者:まつのまさこ／文 やぶうちまさゆき／絵 出版社:福音館書店 ◇動物たち親子の愛らしい、息のあった?姿に親子で心がなごみます。親子の絆の大切さがほのぼのと伝わる絵本です。		88	作品:「もこもこもこ」 作者:たにかわしゅんたろう／作 もとながさだまさ／絵 出版社:文研出版 ◇赤ちゃんと一緒に読んでいるうちに、きっと新しい擬態語がどんどん生まれ出てくることでしょう。	
----	---	--	----	--	--

97	作品:「わたしのワンピース」 作者:にしまきかやこ／作 出版社:こぐま社 ◇うさぎさんのワンピースはとっても不思議。お花畠を通るときは花模様に、雨が降ると水玉模様に次々変わっていく。ロングセラー絵本です。		98	作品:「わにわにのおふろ」 作者:小風さち／文 山口マオ／絵 出版社:福音館書店 ◇わにわには、おふろが大好き。おもちゃやあぶくで遊びます。絵はかわいくないけど、わにわにはとってもチャーミング。	
----	---	--	----	---	--

89	作品:「ももたろう」 作者:松居直／文 赤羽末吉／絵 出版社:福音館書店 ◇「も～もたろうさん、ももたろうさん♪」桃から生まれ、おじいさん、おばあさんに育まれたももたろうの八面六臂の大活躍!		90	作品:「やいたやいた」 作者:まどかななみ／作 みやにしたつや／絵 出版社:鈴木出版 ◇ステーキ、おもち、さんま…いろいろなものを焼く絵本です。最後には、おじさんでも、焼いたらどうなるのかな?	
----	---	--	----	--	--

99	作品:「わんわんにやーにやー」 作者:長新太／作・絵 和田誠／しあげ 出版社:福音館書店 ◇あるお父さんは、膝の上で背中をあずけている1歳の娘さんと一緒に「わんわん」「にやーにやー」と。この絵本で遊びました。		100	作品:「わんわんわんわん」 作者:高畠純／作 出版社:理論社 ◇動物を指差し、「この子は? わんわん」、「この子は? めへーめへー」。はじめてお子さんに読み聞かせするお父さん向きの一冊です。	
----	--	--	-----	--	--